

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：県民広聴課  
 担当名：広聴担当  
 内線：2850 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N82	県民案内業務運営費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民生活事業推進費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	なし			針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	16
						分野施策	0805 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	16-6
1 事業概要 来庁者の利便性の向上を図るため、県民案内室において、案内業務や資料の配布サービス等を民間委託により実施する。 第二庁舎県民案内所は遠隔案内システムに置き換え、業務の効率化と案内方法の多様化を図る。  ア 県民案内業務運営費 8,730千円 イ 遠隔案内システム維持管理費 1,769千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県民案内業務運営費 8,730千円 民間業務委託により、県民案内室において案内業務を実施する。 ※なお、県民案内業務については、平成26年度から民間委託化（長期継続契約）している。 イ 遠隔案内システム維持管理費 1,769千円 第二庁舎県民案内所に令和6年10月から遠隔案内システムを導入し、タッチパネルによる案内及び本庁舎県民案内室から遠隔で案内を行っている。  (2) 事業計画 ア 窓口業務 庁内各課室の所在及び業務の案内、県庁周辺の機関等の案内、県関係パンフレット等の配布、車いすの貸出等、第二庁舎県民案内所の遠隔案内  イ その他の業務 庁内放送、案内用資料の作成、配架資料の管理、県庁見学対応、業務統計資料の作成等  (3) 事業効果 年間3万人前後の県民等が案内室を利用（R4 30,063人、R5 31,289人、R6 29,853人） 目的の課室への迅速な案内、資料配布のワンストップサービス化による県民サービスの向上 民間委託により県民サービスの向上と経費の節減を実現  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 民間業務委託の継続（VI期：令和6年8月1日～令和8年9月30日・長期継続契約 ※R6年8・9月は引継期間）					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人＝950千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	10,499							10,499	1,633
前年額	8,866							8,866	

## 事業内訳書

事業名	県民案内業務運営費		
単位事業名	県民案内業務運営費	予算額	8,730千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	8,730	1,633	
合計	8,730	1,633	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	98	0	県民案内業務 消毒用品等
委託料	8,632	1,633	県民案内業務 運営業務委託
合計	8,730	1,633	

単位事業名	遠隔案内システム維持管理費	予算額	1,769千円
-------	---------------	-----	---------

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,769	0	
合計	1,769	0	

単位事業名	遠隔案内システム維持管理費	予算額	1,769千円
-------	---------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	1,769	0	遠隔県民案内システム 運用保守業務委託
合計	1,769	0	